

日比谷カレッジのお知らせ

日比谷図書文化館では、「江戸・東京」・「本」・「スキルアップ」・「芸術」・「センスアップ」の 5 つのカテゴリーによる日比谷カレッジを開催しています。9 月に開催する 2 講座をご紹介します。

江戸・東京

江戸歴史講座第 34 回 錦絵誕生 250 年記念
「浮世絵と江戸の大地震～鯀絵とよみがえる情景」

講師：藤澤紫（國學院大學文学部教授 特別専任）

安政 2 年 10 月、江戸を未曾有の地震が襲いました。「鯀絵」には庶民の地震への恐れや祈りがユーモラスに描かれています。広重の「名所江戸百景」にも、復興の情景を報道する役割がありました。鯀絵や浮世絵の鑑賞を通じて、地震と江戸のメディア、江戸っ子の感性を学んでみませんか？

- 日時：2015 年 9 月 14 日（月）19:00～20:30（受付 18:30～）
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200 名/（申込順）
- 参加費：1,000 円/千代田区民 500 円



「鯀と要石」国際日本文化研究センター蔵

本

『平家物語』を、よむ・わかる・かたる（全 3 回）
第 1 回 『平家物語』の読みどころ—その「もののあはれ」—

講師：林 望（作家・国文学者）

『謹訳平家物語』を手がける林望氏が、その文学性、朗唱性、芸術性について、様々なアプローチを試みます。軍記物語の白眉というべき『平家物語』には、殺伐とした戦闘や興亡のことだけでなく、「もののあはれ」というべき文学性があります。物語全体を見渡して読みどころを指摘し、朗読を交えて読み解く講座、第 1 回。（7 月 29 日申（主催：上廣倫理財団）

- 日時：2015 年 9 月 17 日（木）18:30～20:10（受付 18:00～）
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200 名/（申込順）
- 参加費：500 円/千代田区民および学生は無料



林 望氏

《申込方法》

来館（1 階受付）、電話（03-3502-3340）、E メール（college@hibiyal.jp）いずれかにて①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。